



奈良県感染症情報

令和6年第18週(4月29日～5月5日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 4月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	RSウイルス感染症	3.21	(5.32)	↘	→	↘	↓
2	感染性胃腸炎	2.97	(5.29)	↘	↘	↘	→
3	新型コロナウイルス感染症	1.85	(3.22)	↓	↓	↓	↘
4	A群溶連菌咽頭炎	1.52	(2.94)	↘	↘	↓	↗
5	手足口病	1.36	(1.06)	↑	↑	↗	→

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

大型連休があり医療機関の休診で定点当たりの報告数が減少しているようですが、注意を怠らないことが大切です。

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は3.21で、過去10年平均よりも高い傾向です。感染予防のため、手洗いは流水と石けんでこまめに行い、タオルの共用は避けて下さい。特に小さい子供がいる家庭では日常的に触れるおもちゃなどの消毒を行うことも効果的です。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2.97と例年並みです。感染性胃腸炎は、多くがノロウイルスやロタウイルスなどウイルス感染が原因ですが、気温が上昇する時期には細菌感染によるものにも注意が必要です。しっかりと手洗いすることや衛生的な食品の取り扱いを心がけましょう。

手足口病の定点当たり報告数は1.36で、先週の1.06と比べて増加しました。手足口病は、過去10年平均では7月頃にピークを迎える疾患で、今後増加していくと予想されます。手足口病は、自身では感染対策が十分できない乳幼児の集団生活において、集団感染が起こりやすいとされています。保育施設等では特に注意を心がけてください。

◆ 小児科外来情報 ◆

北部地区(田中小児科医院)

COVID-19、インフルエンザは珍しくなった。

溶連菌感染症、アデノウイルス咽頭炎、嘔吐を伴う感染性胃腸炎、手足口病は一定数の発生がある。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

COVID-19、インフルエンザともに散見程度となった。

感染性腸炎が流行。A群溶血性連鎖球菌は減少。

手足口病は減少、今年度の手足口病は、口内炎は少なく、発疹が特徴的で水泡少なく潰瘍形成風で四肢全体に(躯幹にも)多発する例が多かった。呼吸器感染症がみられるがRS陽性例は減少した。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

COVID-19は散見されるのみ。小児では大部分が普通感冒様症状で経過している。

インフルエンザも減少。B型が散見されるのみ。

アデノウイルス咽頭炎や溶連菌感染症は横ばい。胃腸炎も横ばい。

遷延する呼吸器感染症からはパラインフルエンザ3型が数例検出された。肺炎併発し、入院例もいる。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 6 年 第 18 週 4 月 29 日 ~ 5 月 5 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	吉野
インフルエンザ	54 (0.31)	14 (0.29)	14 (0.29)	11 (0.18)	9 (0.44)	6 (0.50)		
新型コロナウイルス感染症	100 (1.85)	12 (0.86)	26 (1.86)	24 (2.18)	16 (1.78)	22 (3.67)		
小児科定点数	33	9	9	6	6	3		
RSウイルス感染症	106 (3.21)	13 (1.44)	17 (1.89)	35 (5.83)	41 (6.83)			
咽頭結膜熱	20 (0.61)	5 (0.56)	5 (0.56)	1 (0.17)	5 (0.83)	4 (1.33)		
A群溶連菌咽頭炎	50 (1.52)	9 (1.00)	14 (1.56)	5 (0.83)	18 (3.00)	4 (1.33)		
感染性胃腸炎	98 (2.97)	18 (2.00)	28 (3.11)	22 (3.67)	23 (3.83)	7 (2.33)		
水痘	1 (0.03)		1 (0.11)					
手足口病	45 (1.36)	14 (1.56)	6 (0.67)	14 (2.33)	11 (1.83)			
伝染性紅斑								
突発性発しん	4 (0.12)	1 (0.11)	1 (0.11)	1 (0.17)	1 (0.17)			
ヘルパンギーナ	2 (0.06)	1 (0.11)	1 (0.11)					
流行性耳下腺炎	3 (0.09)		1 (0.11)		1 (0.17)	1 (0.33)		
眼科定点数	9	2	3	2	2	0		
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	2 (0.22)	1 (0.50)			1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1 (0.17)		1 (0.50)					

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(奈良市1、中和1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	梅毒2件(奈良市1、吉野1) 破傷風1件(郡山1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	0	新型コロナウイルス感染症	24
---------	---	--------------	----

❖ 第18週のトピックス ❖

令和6年度 感染研市民公開講座 知らなかった、感染症の「へえー、そうだったんだ！」(全6回)(国立感染症研究所HP)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/open-campus/kouza/12664-webkouza-2024.html>

※17週の報告遅れ医療機関を追加して集計しています。

※18週は休診により未報告の医療機関があった為、定点数を減少して集計しています。

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。

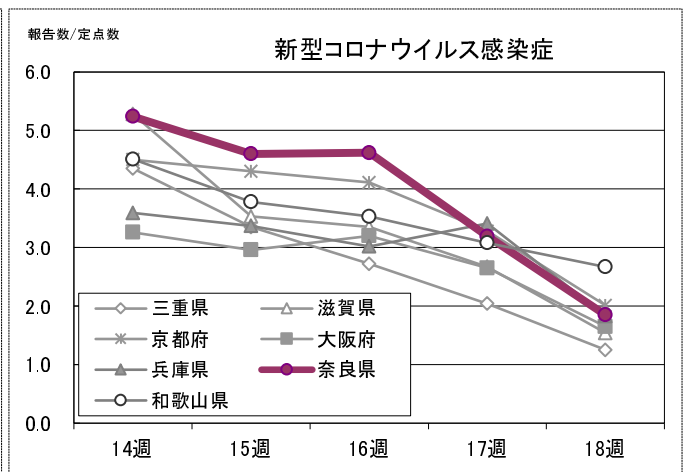
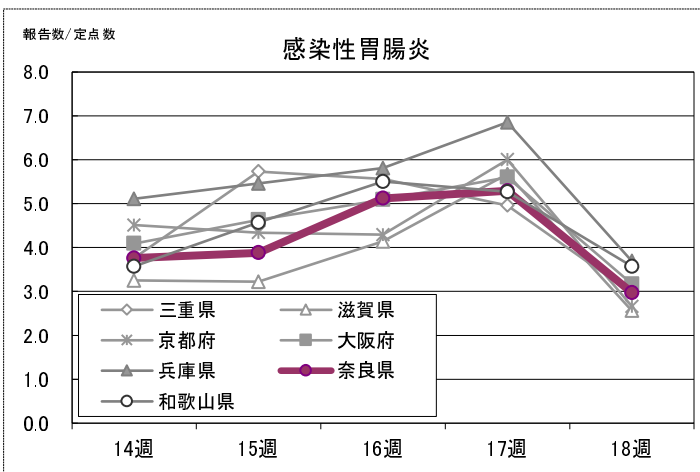
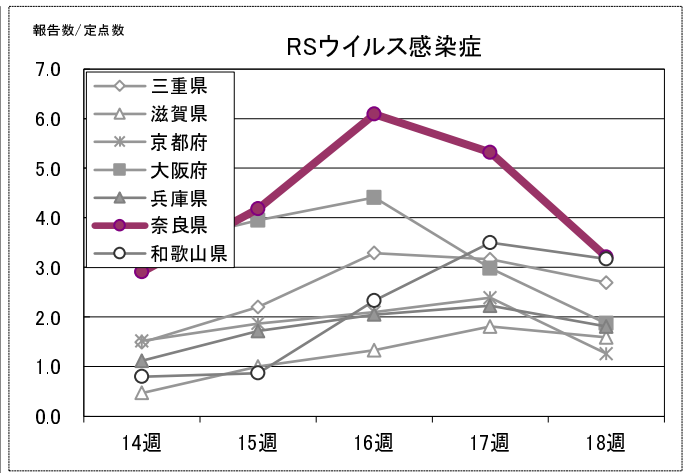
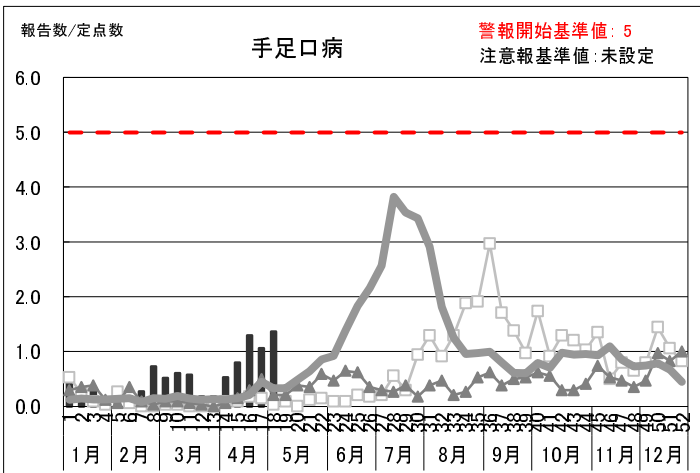
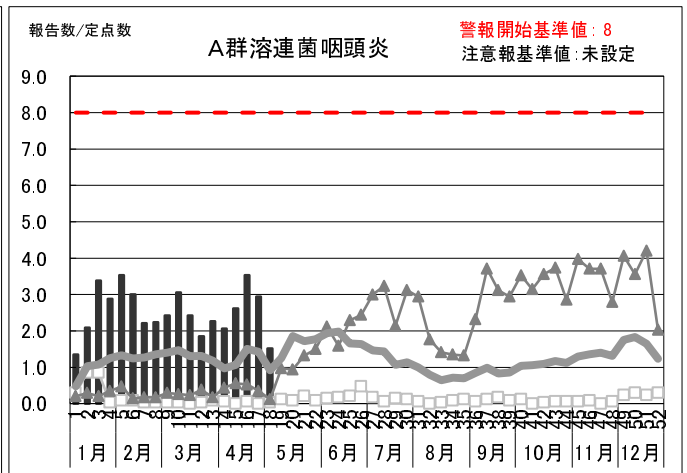
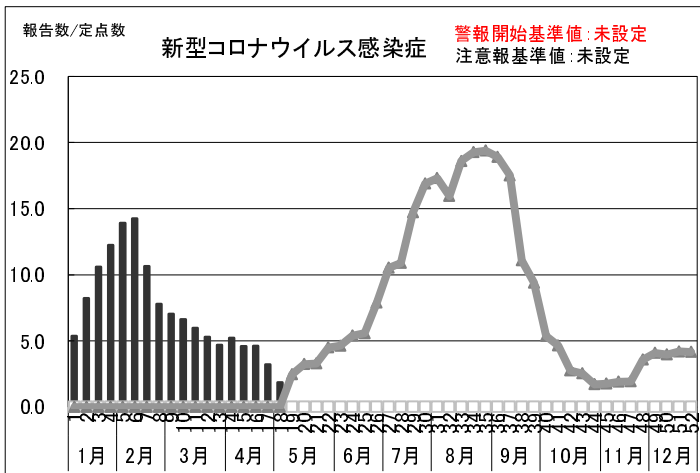
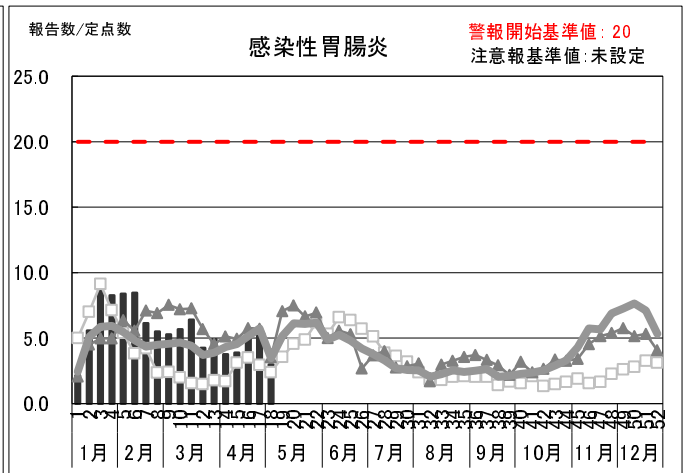
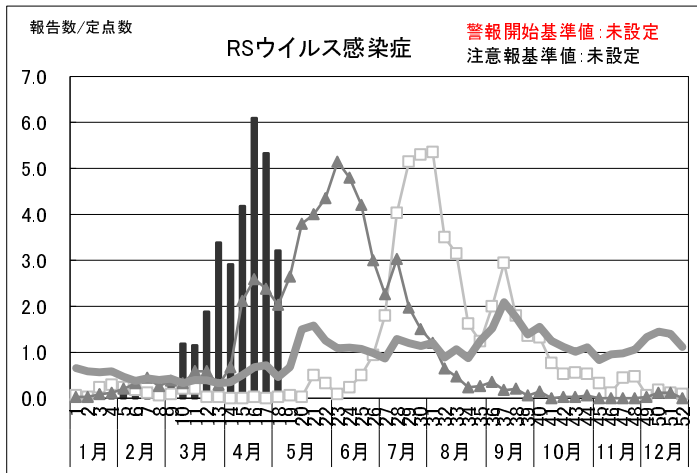
上段：報告数
(下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			1		1	1	1				1	4	2		1						12	6262
	女												1	1							1	5	5416
新型コロナウイルス感染症	男	1					1	1				1				4	3	7	11	4	10	41	3382
	女	1		1									2	3	6	6	8	9	3	8	10	59	3850
RSウイルス感染症	男	1	7	16	7	7	8	1	1													48	512
	女	3	10	15	14	9	6	1														58	509
咽頭結膜熱	男		2	6	2		1	1														12	262
	女		1	3	1		3															8	222
A群溶連菌咽頭炎	男			1	2	4	2	6	4			1	3									23	860
	女	1		1	2	2	6	4	1	2	1	3	2	1								27	669
感染性胃腸炎	男		1	5	5	4	4	3	3	6	3	1	4	1	3							43	1820
	女		4	6	7	6	6	4	4	2	3	2	4	1	4							55	1578
水痘	男											1										1	29
	女																						19
手足口病	男		5	10	2	4	2	1														24	177
	女		1	8	5	3	3						1									21	152
伝染性紅斑	男																						
突発性発しん	男			2																		2	65
ヘルパンギーナ	男			1																		1	9
流行性耳下腺炎	男				1																	1	16
流行性耳下腺炎	女										1	1										2	6
急性出血性結膜炎	男																					1	1
流行性角結膜炎	女															1	1					2	47
細菌性髄膜炎	男																						3
無菌性髄膜炎	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男																						3
クラミジア肺炎	女																						2
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																					1	1
	女																						1

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R6 ▲ R5 □ R4 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 6 年 4 月

	奈良県		北部		中部		南部		上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数													累計は、2024年1月からの累計				
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計		
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0																				
性器クラミジア感染症	19 (1.73)	1 (0.33)	11 (3.67)	1 (0.50)	6 (2.00)	...	男																	11	37	
						...	女																	8	37	
性器ヘルペス	6 (0.55)	1 (0.33)	3 (1.00)	1 (0.50)	1 (0.33)	...	男																		3	
						...	女																		6	
尖圭コンジローマ	7 (0.64)			1 (0.50)	3 (1.00)	...	男																		3	
						...	女																		4	
淋菌感染症	7 (0.64)		6 (2.00)		1 (0.33)	...	男																		7	
						...	女																		2	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	20 (3.33)	2 (2.00)	6 (3.00)	4 (4.00)	6 (6.00)	2 (2.00)	男																	11	67	
							女																		9	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3 (0.50)	1 (1.00)	2 (1.00)				男																			9
							女																			1
薬剤耐性緑膿菌感染症	1 (0.17)			1 (1.00)			男																			1
							女																			2

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

